

3. 技術の特定エラー（技術審判員が行う減点例）

	ミディアム (中欠点) 0.2
エアホーン動作で、手足の離床や着地が同時でない場合	X
ラテラルやヒンジで肘の指す方向が正しく無い場合	X
プッシュアップの着地でコントロールされていないテクニックでの着地をした場合	X

4. エレメントの最低条件

PUSH UP & WENSON PU FAMILIES

(プッシュアップ & ウェンソン・プッシュアップ・ファミリー)

- 下降した最終位で胸とフアの距離が、フアから 10cm 以上離れないこと。

PLIO PUSH UP FAMILY (プライオ・プッシュアップ・ファミリー)

- 下降した最終位で胸がフアから 10cm 以上離れないこと。
- 両手が一緒にフアから離れなければならない。
- ツイストを伴うプライオ・プッシュアップの要素では両手がフアから離れなければならない条件の代わりに、アーム・インパルス後に手とフアの接触がない局面を見せなければならない。
- エアホーンでのプライオ・プッシュアップの要素では、要素が終了する前にエアホーンの段階を見せること。

A-FRAME FAMILY (A-フレーム・ファミリー)

- 下降した最終位で胸がフアから 10cm 以上離れないこと。
- エアホーンの段階でのパイク・ポジション（体幹と両脚の角度が 60°）。

CUTS & V-SUPPORT FAMILIES

(カット & V-サポート・ファミリー)

- エlementが終了する前にエアホーンの段階を見せなければならない。

HIGH V-SUPPORT FAMILY

(ハイ・V-サポート・ファミリー)

- エlementが終了する前にエアホーンの段階を見せなければならない。
- 背中とは、床に対して最低でも平行でなければならない。